

2024年9月10日

JSAF 外洋三崎

三浦外洋セーリングクラブ

JSAF 外洋東京湾

御中

外洋湘南

第65回パールレース実行委員会

海上保安庁からの協力要請について

第65回パールレースにおいて参加者個人所有のPLBとAISMOBの誤発信が発生し、巡視艇2艇が出動するという事案が発生しました。

パールレース実行委員会は、海上保安庁第三管区海上保安本部(以下「保安庁」)から呼び出しを受け、原因と再発防止について報告を求められました。そして、保安庁が「個人用遭難信号発信機(PLB、AISMOB)」の遭難信号を受信した時に落水事故なのか誤発信かどうか迅速に判別できるよう、レース参加者で「個人用遭難信号発信機(PLB、AISMOB)」の登録者の情報共有をできないか、また、パールレースだけではなく、JSAF並びに外洋団体への展開をして欲しいとの要請を受けました。

<保安庁からの要請事項>

救難信号機器を装備している艇は搭載している「艇名 EPIRB 所持者名 PLB 個体識別番号(15HEXID・連絡先)」の情報を収集する。

保安庁からの問い合わせに対応できる態勢にしてほしい。

パールレース実行委員会では「個人用遭難信号発信機」の有効性の認識として、

- ① 落水時に「個人用遭難信号発信機(PLB、AIS-MOB)」を使用すると、保安庁は遭難信号を受信し、直ちに捜索に出動するので迅速な対応が図られる。
- ② 誤発信であっても、誤発信であることを確認するまでは、保安庁は「落水者」ありとして行動する。
そのため、情報共有していれば、誤発信の判別が迅速でき保安庁は不要な捜索活動を行わなくて済む。

以上より「個人用遭難信号発信機(PLB、AISMOB)」ほか EPIRB の保安庁との情報共有をすることの必要性を認識しました。

今回の誤発信は誤操作、誤動作ではなく、機器に圧力がかかったため発信されたようです。現在 JSAF 安全委員会および通信委員会で対応について検討していく予定ですが、直近に実施される9月28日の神子元レースならびに11月2日の小網代カップにおいて対応いただくようお願いいたします。

以上